



学問の老舗
ブランド

京都の私学

挑戦する私学

第18回私学フォーラム

【第40回】
京都私立
中学・高校展
開催中
8/29(土)・30(日)

— 期待されるこれからの私学教育 —

2026年 8月30日(日) 13:30~15:30
(開場 12:30)

会場 京都市勤業館
みやこめっせ 3階展示場A面・東側入口

【交通】地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約8分
市バス「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」または「東山二条・岡崎公園口」下車
※裏面地図参照

総合司会 海平 和 (KBS京都アナウンサー)

入場無料

教育講演会

京都のまつりと水への祈り - 葵祭と祇園祭に学ぶ - 八木 透氏 (佛教学大学名誉教授・京都民俗学会会長)

京都の春から夏のまつりを眺めてみると、水をめぐる信仰が随所に見え隠れしていることに気づきます。それは人々の河川の氾濫と疫病流行への不安、さらに水に対する畏怖の念の表象として、長い歴史の中でまつりが行なわれていたことを示唆しています。著名な葵祭や祇園祭を例に取りながら、華やかさだけでなく、その奥にある「歴史的意味」を深く学びます。先人たちがどのように自然と向き合い、困難を乗り越えてきたのか。その知恵を知ることは、未来の京都の文化を担う中高生たちにとっても大きな指針となるはず。伝統の価値を再発見し、その精神を次世代へと継承していく、その一歩を踏み出す機会にしたいと考えております。



1955(昭和30)年 京都市生まれ。祇園祭鉦町で江戸時代から続く白生地問屋の家筋に生まれる。生粋の京都市人。専門分野は民俗学、文学博士。同志社大学文学部卒業、佛教学大学院博士後期課程修了。毎年、祇園祭山鉦巡行では解説役としてテレビ出演。現在、世界鬼学会会長、京都民俗学会会長、公益財団法人祇園祭鉦保存会理事、京都府および京都市文化財保護審議委員、日本山岳会京都・滋賀支部監事 ほか多数歴任



主な著書

「祇園祭 温故知新」(共著、淡交社)、「日本の鬼図鑑」(監修・著、青幻舎)、「京都万華鏡」(単著、KLIK新書)、「人と動物をめぐるフォークロア」(単著、淡交社)、「祇園祭と牛頭天王」(共編著、法蔵館) ほか多数